

九州運輸局メールマガジン フォトライフラー  
第451号 令和3年12月23日(木)

現場レポート

“地域交通を色々な視点から考える”をテーマに講演・議論  
「公共交通及び観光シンポジウム2021 in 九州」をWeb開催



6名の方々に講演していただきました。

【左上から】倉石課長（「政策」の視点）、石橋代表取締役（「地域振興」の視点）、高田室長（「協働」の視点）、田中部長（「新技術」の視点）、竹隈課長（「環境」の視点）、桑野会長（「観光」の視点）



基調講演者の方々にはパネリストとして引き続きご参加いただき、アドバイザーの河原畑局長（下段中央）と津森建政部長（下段右）は、政策の視点から国としての考えや取組みを述べました。コーディネーターの大井教授（下段左）は、パネルディスカッションの進行と総括を行っていただきました。